

こんにちは



第 81 号  
12月定例会  
平成30年1月20日

# 豊丘村議会 **です**



福島てっぺん公園の  
イルミネーション  
説明はP.24

議長年頭あいさつ .....	2ページ
12月定例会の様子 .....	3ページ
補正予算 .....	4～5ページ
第5回議会と村づくりを語る会 .....	6～10ページ
12人が一般質問 .....	11～22ページ
各委員会の報告 .....	24～27ページ
みんなのページ .....	28ページ

# 平成29年 第4回定例会 農業委員条例を改正

## ゲストハウス改修は1,100万円追加補正

**農業委員会等に関する条例等が新たに整備される。**

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い農業委員の定数、選出方法等が変更になり、関係する条例の整備のために5つの関係条例や規則が新設された。

**ゲストハウス（堀越区上垣外）の改修費が増額される。**

現在、上垣外にある古民家を村の人口対策でゲストハウスとし、改修計画が進められて

主な内容は、定数を定める条例・選任に関する規則・運営委員会運営要綱・委嘱に関する規則・選考委員会運営要綱が新設。

**第4回定例会**

平成29年第4回定例会は、12月7日から19日まで、13日間の会期で開かれた。

開会日には、条例案5件、補正予算案5件、請願1件が上程された。職員の育児休業等に関する条例と豊丘村個人情報保護に関する条例及び財産取得案件は可決され、他の案件は其々の委員会に審議を付託された。

閉会日には、一般会計補正予算第5号案1件が追加上程された。また、豊丘村一般会計補正予算第4号案に対し二人の議員から修正動議が提出されたが、原案どおり可決された。受動喫煙防止法に関する請願は採択され、関連して健康増進法の改正を求める意見書の提出が可決された。



## 村政を語る会での要望・提案の実現めざし政策提言を実施

議長 下平 豊久

新年明けましておめでとう御座います。村民の皆様方には、すがすがしい新春を迎えられたこととお喜びを申しあげます。

この一年間村政の発展と議会活性化に全力を注いで参りました。村民の皆様方からお寄せ戴きました温かいご指導やご厚情に對しまして厚く御礼を申し上げます。

昨年を顧みますと、村特産の松茸の大凶作と10月の台風によるリンゴ等果実に対する品質低下が発生し、地球温暖化による農産物に様々な影響が発生いたしました。豊丘村はお陰様で実りも豊かで平穏な一年であったことに感謝致したいと存じます。

安倍首相の森友・加計疑惑と北朝鮮の核開発等への強権的外交に翻弄される一方、国連で122カ国の賛成で核兵器禁止条約が採択

され核なき世界への前進が図られた年でもありました。

県議会定数問題では地元町長や議会が慎重審議を求める中で、郡部の特殊性から、伝統ある下伊那郡区を削減させ飯田・下伊那区として定数一名減と議決しました。

村民が注目する、道の駅は11月17日に国土交通省に正式登録されました。

予定地での建設工事は順調に進められ建物の全容が見えるようになり、運営母体の株式会社も設立登記がされ4月のオープンに向けた準備が着実に進められています。

村民の悲願ともいえる新万年橋建設促進では、県が昨年事業化に向けた具体的方針が示され着工に向けた新たな進展がありました。

リニア新幹線では、工事着工に向けた進捗状況や事業計画が徐々

に開示され始めました。工事用車両等の安全確保の道路改修と通学路の安全確保対策に着手されました。

さらなる情報の公開と地権者との合意形成に積極的に取組まれることが期待されます。

議会改革では、昨年について村政を語る会、議会報告会の開催や各種団体との意見交換会、先進地への行政視察研修を実施しました。

これらの取り組みの中で出された要望・提案の実現をめざし、村に對しての政策提言・（予算要望）を昨年につづいて実施するなどの議会改革を實踐して参りましたが、これらの取り組みは今後とも強化し村民の付託に應えてまいれる所存でございます。

終わりに、村民の皆様のご健勝と、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

### 12月議会請願・陳情について

- 請 願 (27P参照)
- 受動喫煙防止法に関する請願

＜趣旨採択＞

請願者  
 請願者 一般社団法人 日本禁煙友愛会  
 会長 馬場 一二  
 国会・政府に「意見書」を送付しました。

**本山森林生産組合の法的整備費を村費で**

昭和47年から一部行政指導で進めてきた、同生産森林組合のあり方が現時点で違法と成り、他の地域での生産森林組合も同様とされる中、村としても弁護士や法務局に相談している。

め、大型の合併処理浄化槽の設置が必要となった。また、一部の屋根の葺き替えも改修が必要となった。今後は早期の改修完了が待たれる。

結果、裁判で修正を図る事が賢明で、その裁判費用の約70万を村費であてがうもの。他の生産森林組合にも公平に村費での対応を考えている。

### 議員の意志表示一覧表 (全員賛成除く) <平成29年12月 第4回 定例会> ○…賛成 ▼…反対

件 名	審議結果	川野孝子	唐澤啓六	松村正三	片桐義憲	井原康明	松下 亨	吉川明博	酒井浩文	唐澤 健	片桐忠彦	平澤恒雄	滝川利秋	竹村直子
予 算 平成29年度 豊丘村一般会計補正予算第4号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算 平成29年度 豊丘村一般会計補正予算第4号に対する修正動議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般案件 財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



# 本山生産森林 裁判費用70

# 組合再生へ 万円村負担

## 補正予算の概要

平成29年度豊丘村一般会計補正予算第4号及び国民健康保険・介護保険・下水道事業等の特別会計及び水道事業会計の補正予算は、人事院勧告による給与等の増額による歳出増である。一般会計補正予算第4号で議論された主なものは次のものとなっている。

### 一般会計補正予算第4号の修正で6名の議員が討論

福祉タクシー事業不足 200万円

するの必要不可欠でやむを得ない。

要因は①7百円エリアの拡大②吉川医院の閉鎖③飲食店までを認めた結果、昼食会が増えた。

### 本山生産森林組合 正常化補助金に70万円

理由①生産森林組合の設立時に村が援助した

保育園の嘱託職員報酬 500万円減

理由②発足時の5年間村が係わったとしてもその後の40年間総会を開かずしてきた生産森林組合に責任の大半がある。②公文書偽造・行使の犯罪の尻ぬぐいに村税を使用すべきでない。

要因と対策は①嘱託職員の応募が無くパートで補った②来年度は正規保育士を増員。

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

水田耕作者が多く利用

金 300万円

補助事業に議論①営業利益を得る事業への補助金要綱がない②元

気農業支援事業の上限変更は影響が大きい③

### 補正予算の質疑から

#### 裁判とは

被告が組合・原告が組合員

唐澤(健)議員 本山生産森林組合運営正常化補助金は、裁判費用とのことだが、その内容を

産業建設課長 どの生産森林組合も同じだが

運営方法が定款或いは森林組合法に則って

なされていなかった。

正常化にあたり、組合員が県知事へ一時理事の

選任を要請し、知事が任命をした。林野庁から一

時理事を登記後に総会を開くよう指導があり、

更に法務省から登記には、過去の理事を全て抹

消しなければならぬと言われた。抹消するに

は、裁判によって、総会を開かず総代会で理事

を決めていたという過去の理事が無効であると

いう判決にしたい。

唐澤(健)議員 組合員が原告、被告が組合となる。裁判の弁護士費用、登記等費用の一部を助成する。

唐澤(健)議員 組合の誰を相手に訴えるのか。登記前の一時理事に責任が負えるのか。

副村長 知事から選任され公告されたので私が代表だが、第三者対抗要件を満たすために登記をする。総会も開くことは可能だが、理事が誰もいないから選任されたという整合性も必要なので、過去の理事を抹消する。

唐澤(健)議員 総会を開いたかのような公文書

片桐(忠)議員 毎年減額されるが、理由は

保育士不足は大丈夫か

パート職員で補う

子ども課長 嘱託職員を募集するが、応募が

少ない。今年度24名確保したかったが21名のみ。パート職員で補う。

唐澤(啓)議員 来年度の対策は。

平澤議員 育苗センター補助の詳細を。

産業建設課長 現在の土地を地主へ返す必要が生じたため、なしっこ公園の西側へ移転する。使える物は再利用し、振興費の1/3上限300万円。

吉川議員 事業者と計画は上がっているか。

産業建設課長 水稻育苗組合でJAが事務的なことはしており、年間約4000枚の注文を村内から受けて、自分達でも1000枚強で5000枚以上の育苗センター。補助申請はまだでザツとした計画は見ている。



移転を待つ水稻育苗ハウス



改修が進むゲストハウス

語る会

### 平成28年度決算から

## 介護保険料は？ 水道管路の改修計画は？ = 多くの村政課題が指摘される =

**Q** 高い介護保険料、来年は少しはなるか

**A** 介護予防の活動の効果があるので、具体的な数字はどうか。ミニデイは地区に任せているが、村ではどんな努力をしているか。

**Q** 介護認定者数は27年度が368人、28年度は343人と25人減少している。また、要介護度が高い重症者は、27年度160人が28年度は151人と9人減少しているか。

**Q** 介護認定者数は27年度が368人、28年度は343人と25人減少している。また、要介護度が高い重症者は、27年度160人が28年度は151人と9人減少しているか。

**Q** 少ない。どうするか。またこの制度の在り方は様々な議論があるが、廃止についての話はあるか。

**A** 本年の受付は千件分としたが、不作で20%位しか送れてない。残りは来年回しになる。この制度の在り方について全国町村での統一見解は出ていない。安定財源ではないので慎重に取り扱う必要がある。

**Q** 水道施設、老朽化、改修計画樹立を

**A** 水道施設の老朽化が進んでいる。有収率が85%以上欲しい。改修には多額の予算が必要。議会でも追及してほしい。

**Q** 管路の布設替えは掘越地区から順次進めている。国の補助金を得やすいよう上水道化

**Q** 松枯れ対策、空中散布の再検討と継続意見

**A** 空中散布は松くい虫以外の多くの生物を殺し環境へ悪影響を与える。空中散布をやめるか縮小すべきだ。議会でも取り上げていただきたい。

**Q** 空中散布は松くい虫以外の多くの生物を殺し環境へ悪影響を与える。空中散布をやめるか縮小すべきだ。議会でも取り上げていただきたい。

**Q** リフォーム助成金は是非、継続を

**A** この制度は今年度で終了するが、継続するか延長するかは決まっていない。



松くい虫の防除「空中散布するヘリコプター」

## 第5回

# 「議会と村づくりを語る会」 開催される

## 《参加人数は減ったが議論は深まる 女性の参加は今後の課題となる》

( )内は女性人数

日時	地区名	参加人数	アンケート回答数	日時	地区名	参加人数	アンケート回答数
10/13(金)	林原・木門	15(2)	5	10/24(火)	伴野	20(0)	4
10/16(月)	福島	12(0)	8	10/31(火)	堀越	13(0)	3
10/18(水)	林里	14(0)	5	11/27(月)	壬生沢	11(0)	3
10/19(木)	田村	16(0)	10	11/28(火)	佐原	18(1)	1
10/23(月)	河野	23(0)	7	合計	(昨年153)	142(3)	46



伴野区民会館にて

4年目を迎えた第5回「議会と村づくりを語る会」を10月13日から11月28日までの間、例年同様9会場で開催した。

議会から4項目について説明をした後、出席された方々から様々なご意見をいただいた。

この語る会は平成26年に議会が自ら制定した議会基本条例第6条「村民の議会への参加及び情報公開」に基づいて実施している。

本誌ではそれらの意見の内容を示し、今後の議会活動に反映させていきたい。

参加者が固定化しつつある傾向があるので、若年層、女性、PTAなど対象参加者を絞った開催も考えている。

今回は初めて各会場で自由記入によるアンケートを行った、会場での発言だけでなく多くの意見が寄せられ参考になった。

いただいたご意見ご要望については、慎重に審議してお答えしたいので時間をいただきたい。



語る会 道の駅 南信州とよおかマルシェから

もっと わくわくしたいのに

**■運営の先行きを気遣う声多く出る**

**Q** 一般から出資金950万円は集まるのか。  
**A** 期待する人も多い、集まるのではないかと。  
**Q** 道の駅成功へ向け、何をすべきか。  
**A** 良いものを販売する事。  
**Q** 道の駅の誘客目標は有るか。  
**A** 年間12万人。パルムは30万人。  
**Q** 具体的な事が伝わって来ず、なんにもわくわくしない。  
**A** 道の駅だよりを出している。道の駅のパン職人が作るかあちやんの店のパンが、とても美味しいと評判。  
**Q** 残留農薬の検査はやるのか。  
**A** 作付けの指導や生産上のチェックはJAでやる。  
**Q** 地域おこし協力隊ではなく、地元の人を雇用して欲しい。  
**A** 人件費の節減と、



えらい大きいが大丈夫かなあ 道の駅

協力隊に村へ残ってもらう考え。  
**Q** 道の駅にキャンピングカーを停める対応をするか。  
**A** その計画は無い。道の駅ではむしろ規制する傾向が強い。  
**Q** 小さな拠点づくりとは。  
**A** 中山間地の生活に必要なサービスを、道の駅の拠点として提供する仕組みを作ること。  
**■道の駅の安全と風紀を守ってほしい**

**Q** 中央保育園前に信号機が必要。  
**A** 右折レーンを設け、信号機と歩道を整備する。  
**Q** 道の駅に不良がたむろしては困る。防犯対策をしっかりと。  
の駅の拠点として提供する仕組みを作ること。

**■交流センターだいたい**

**Q** 当初、だいちが道の駅に入ると説明があった。道の駅に入らず何をやるのか。さくらんぼなどもある。団体バスは今まで通り、だいちで受け入れか。



これからの行方が気になるー だいち

語る会 リニア新幹線工事関連から

残土は?工事は? 様々な心配の声

**■残土処理の状況は**

**Q** リニアの残土を山へ置くのは危険なのでやめてほしい。地権者や当該地域、村全体で議論する必要がある。  
**A** 議会の中で様々な議論をしており、残土の危険性を無視してはいない。意見共有の場はご意見としてお聞きする。リニア対策委員会で提言していきたい。  
**Q** 残土処分候補地である本山生産森林組合が問題になっている。状況は。  
**A** 村内9つの生産森林組合共通の問題であり、本山については県の指導で法的な手続きをしている。一時理事が選任され手続きを進めるが最初の総会等は未定である。  
**Q** 本山候補地・戸中候補地で発生土がすべて入るのか。ほかに候補地はあるのか。  
**A** 今のところこの2

か所しかない。現在村内には残土を活用できる場所はない。豊丘で発生したものは豊丘で処理しなくてはいけないということではない。  
**■工事の進め方は**

**Q** 工事の進め方に心配を感じている。村・議会・地区へまず説明して地権者に話すべき。手順がずさんではないか。  
**A** 村対策室と協議する。(村回答)

**■工事車両の運行は**

**Q** 今後の工事で通行できる工事車両のルートが限られてくる。待避所も少ない。  
**A** 工事車両のルートは、今後を想定し対応を早めに考えておく必要がある。待避所は、実際に車両が動き出してから対応を考えるという。  
**■確認書のチェック体制は**

**Q** 確認書の内容をチェックする監視体制が必要である。村に監視委員会を設けてほしい。  
**A** 確認書にないことが勝手に進められることがないように、確認書に基づいてことを進め、異なることがあった場合はきちんと村に問題を提起し、村として対処していくことが原則である。反する事例を確認した場合は遠慮なく出していただき、問題を解決していく。監視委員会の設置は村対策室と協議する。(村回答)



住民代表参加の村リニア対策委員会

対策委員会のありかたは。  
**A** 対策委員会は村が設置したもので、住民参加の審議会として、情報と問題点を共有し、示された内容に対し意見・要望を出す場である。住民生活を守り、不利益がないように毎月1回程度開催している。地区代表のほか各種団体や学校、保育園保護者などが参加している。

# 一 般 質 問

## 12人の議員が村政を問う

### 【1日目】12月14日

- 1. 吉川 明博 (12ページ)
  - 1) 豊丘村6次産業化プロジェクトについて
  - 2) リニア中央新幹線について
- 2. 川野 孝子 (13ページ)
  - 1) 若い世代の定住対策（住宅）について
  - 2) 基金の運用等について
- 3. 唐澤 健 (14ページ)
  - 1) リニア残土処理について
  - 2) 電算共同化の経費について
  - 3) 生産森林組合育成費補助金について
- 4. 滝川 利秋 (15ページ)
  - 1) 風疹予防接種の啓蒙活動について
  - 2) NPO法人だいちの仕組みと取り組み、今後の方向について
  - 3) 新たに始まる農業経営収入保険制度について
- 5. 片桐 義憲 (16ページ)
  - 1) 30年度・予算編成における重点施策について
- 6. 井原 康明 (17ページ)
  - 1) 道の駅「南信州とよおかマルシェ」の開設準備関連について

### 【2日目】12月15日

- 7. 酒井 浩文 (18ページ)
  - 1) リニア工事に向けた村の対応について
- 8. 松下 亨 (19ページ)
  - 1) 農地保全の現状と今後の取組について
  - 2) 道路の維持管理について
- 9. 平澤 恒雄 (20ページ)
  - 1) 難聴者との会話支援ツールについて
  - 2) 一般住宅用火災警報器の設置・点検について
  - 3) 村民の健康を守る歯科検診の導入について
- 10. 片桐 忠彦 (21ページ)
  - 1) おいしい水項目水質検査結果を受けての今後の対応について
  - 2) 災害時の応援協定締結企業の支援について
  - 3) 第5次総合振興計画後期基本計画策定について
- 11. 唐澤 啓六 (22ページ)
  - 1) 県議選挙区見直しについて
  - 2) 新年度予算編成について
  - 3) 介護保険制度の改善を
- 12. 竹村 直子 (23ページ)
  - 1) 「親育ての村」へ向けて

#### 【一般質問の申し合わせ事項】

- ・ 通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・ 1議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・ 発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・ 発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。

### 語る会

## 天竜川架橋・その他

# 早期着工に向け要望活動を

#### ■新万年橋架橋

**Q** 早期に架橋できるような要望活動をしっかりとやってほしい。新橋ができれば交通量も増え、道の駅もうまくいくので早期に架橋することが大切では。

**A** 道の駅の開業には間に合わないが、少しでも早く架けられるよう運動していく。期成同盟会で河川占用許可は大丈夫という報告があった。

#### ■奨学金対策は

**Q** 奨学金の返還に苦労しているケースがある。ふるさと納税の活用でその対策を取ってもらいたい。

**A** 給付型奨学金について国もそういう方向にきている。南信州広域連合では、医学生看護師の育成対策として11名の活用があった。議会としても検討していきたい。

#### ■架橋による村の土地利用計画見直しは

**Q** 架橋による村の土地利用計画見直しはされているのか。横浜ゴム側は開発対象地域、南側は農振地域と思うが開発の基本的な考え方は。

**A** 期成同盟会で県は豊丘側は工業地帯、高森側は商業地域としている。村の土地利用計画はまだ全面的にはしていないが、周辺については御意見の通りであり全体的な計画の中で議論を深める必要がある。

#### ■森林づくり県民税は

**Q** 森林税は大北森林組合の例のようなもつたいない使い方をしている。

**A** 森林税の県からの配分はどんな仕組みになっているか。

**A** 今年の予算では当村へ92万円税の配分となっている。村が里山整備等の事業を実施すればそれなりの配分もされてくる。

#### ■県が位置付けと

**Q** 県が位置付けとされていることは、県は本気でそうしたいのか、勝手に河野の土地のことを決められては困る。

**A** 地元がどう考えるかが大事。

**A** 県が事業を進めて行くための理由付けということである。地元の意向を無視して県がやることはない。(河野)

#### ■禁煙対策

**Q** 村内の公共施設は建物内は禁煙でも入口近くに喫煙場所があると

#### ■議会改革は

**Q** 喬木村で夜の議会を開くということだが、豊丘はやるのか。議員定

ころがある。子どもや妊婦が煙を吸うことにならぬ。公共施設は敷地内完全禁煙とするよう議会でも考えてほしい。

**A** 要望としてお聞きする。(尚、12月議会で「受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書を全会一致可決し、関係機関へ送付している。)



廃止された役場庁舎喫煙所

#### ■数はどうするのか。自分

たちで、自分たちのことを決めるのは難しいだろう。減らさないほうが色々な意見を吸い上げることができて良いと思うところもあるだろうが、今のところどんな考えか。

**A** 喬木と同じことをやろうという議論にはなっていない。喬木は議員のなり手不足問題解消として、勤め人でも夜間議会であれば議員としての仕事が可能、というところで取組み。委員会等できることは、19時から21時の夜間にやるそうだ。豊丘では、議会改革委員会を作り、質の高い一般質問の勉強もしたいと考えている。

定数や報酬についても考えていく。政務活動費も無い、報酬も少ない中、14名はやっている。少しづつ確実に、成果が出るような取り組みをしたい。





# 戸建て住宅の買取りは可能か

答 国庫補助金の制約が解けた上で考える

川野 孝子 議員



平成20年豊丘村初めての戸建て住宅（山田地区）

質問 結婚して豊丘村に住みたい若い世代の人たちが住居を手に入れるのが困難である。戸建て住宅の件数、宅地造成の区画数は（以後宅造と記す）。  
総務課長 戸建て住宅は平成20年からスタートしている。現在まで総数で39戸。宅造は平成18年以降のもので28

区画、すべて分譲済みである。  
質問 戸建て、宅造共に事業が止まっているように思われるが。  
村長 宅造の候補地は挙がってきている所もある。虻川以南については第3分団の消防団員が激減している事。南保育園の園児数も減ってきている。即効

質問 基金について2点聞く。ふるさと創生基金の有効活用は考えているか。  
村長 ふるさと創生基金はその利息を使うという事が条例で定めら

## 国保の特別会計へ基金の繰り入れはしないのか

答 今の所考えていない

質問 基金について2点聞く。ふるさと創生基金の有効活用は考えているか。  
村長 ふるさと創生基金はその利息を使うという事が条例で定めら

性のある人口増の形も必要と考えている。  
質問 戸建て住宅に10年15年と住み続けた場合、希望があれば買収して自分のものになるというが本当かという声を聞く。この話の出所はどこか。  
総務課長 山田の戸建て住宅は村で初めての事業であった。敷地面積が非常に大きく、将来的には売ることでも可能かなという話はした。国庫補助金も入っているのだからという訳にはいかない。

国庫補助金の制約が解けてからの話になると考えている。  
質問 豊丘に生まれ育って結婚して現在村外に住んでいる人の中にはやっぱり豊丘村に住みたいという人も多々いると思うが。  
村長 豊丘村は子育て支援が近隣の町村に比べると大きくリードしている。若い人たちに豊丘で暮らしてもらい豊丘村を元気にさせてもらう事が必要と考える。住宅はセットになると考える。

見据えて村外で活躍する優秀な若い人材を豊丘村に呼び込む施策にこの基金1億6千万を元に何か出来ないか。  
村長 Uターン。Iターンをお願いする時、住宅対策と共に雇用も必要となる。農業を守りながら都市部の企業との交流をどうするのか具現化していきたい。  
質問 国保の運営については平成30年から県で一本化される。今現在基金の残高はゼロとなっているが一般会計から基金への積み立ては出来ないか。  
村長 平成28年度の繰越金は5600万ある。安定的な財政運営を行っていることで特別交付金を28年度は400万円頂いた。これらを上手にやりくりしながら運営に当りたい。当面一般会計から基金への積み立ては考えていない。



# 道の駅代表取締役が副村長と聞くが

答 村として腹をくくってやる

吉川 明博 議員

質問 道の駅南信州とよおかマルシェの9月の定例会以降の進捗状況と今後の予定、道の駅運営法人株式会社豊かな丘の設立の状況について説明を。  
産業建設課長 道の駅南信州とよおかマルシェは11月17日道の駅として正式に国土交通省に登録、12月15日に登録証の伝達式が行われた。道の駅を運営する新法人「株式会社豊かな丘」は12月8日村と発起人10名により発起設立した。最終的に出資者の総額で950万円、村の出資金が1050万円トータル2000万円。12月8日法務局へ登記申請書を提出し受理された。



全貌が見え始めた「とよおかマルシェ」

確認・要請 資金が足りなくなったら村に株式会社運営資金を求めめることを前提としている。確認をしておく。きちっとした運営の理念、事業計画、資金調達の方法等をきちっと説明をする中で株式の一般公募することを求める。  
質問 株式会社豊かな丘の役員のうち、代表取締役は副村長と聞い

## リニアの事業の動きと対策委員会の状況は

答 村道長沢線の安全対策を行っている

質問 リニアの事業の動きと対策委員会の状況は。  
総務課長 JR東海では、工事を使う村道等の待避所設置、落石対策工事等道路改良工事を林道大島虻川線で待避所設置は83万所計画、30万所施工済。落石対策は17万所計画、5万所で施工中。村道長沢線は北市場・北村・山

田地区の安全対策工事を行っている。発生土置き場の戸中候補地について、JR東海による地権者への説明がなされた。  
中部電力にあつてはキノコ山入山規制期間もあつて進んでいない。工用車両の運行路として河野区、堀越区、田村区、佐原地区の役員と現地確認をし改良

ている。その理由は。村長 代表取締役は無報酬のスタートだ。他の人には無理なことも言えないので、村が先に立つてやる。当然村の理事者の1人が腹をくくって全力でやるということだ。  
疑義（疑問に思われる点）出資者である村の副村長との関係につい

て私は間違っていると思う。資金が足りなくなつた場合に代表取締役社長が村に対して資金を出してくれという場合がある、私としてはあり得ない代表取締役の選任だ。議員としてその状況には厳しく判断していくべきだと申し述べておく。

工事箇所をまとめてい。豊丘村のリニア対策委員会は9月29日に第10回目、11月21日に第11回目を開催した。事業者の経過・進捗状況等の報告。次回は年明け1月25日に開催。  
提案・要望 各地において行われる現地住民・地権者へのJR及び中部電力等の説明会が開かれるが、議員が傍聴できるように要請する。  
質問 伴野区、柏原地区に計画されている変電所の工事が1年ほど遅れる。耕作の状況は。  
総務課長 来月1月に地元区、村も交え、果樹組合全員としての協議を重ね円満に進む方向で村は調整をする。  
提案・要請 法人としてきちっとした対応をすることを村は求めなければならぬ。次回の対策委員会で発言をする。  
（一部質疑割愛）



# 風疹予防接種の啓蒙を

答 広報等で知らせたい

滝川 利秋 議員

(先天性風疹症候群) (CRS) とは  
CRSと総称される  
三大障害  
・先天性心疾患  
・難聴  
・白内障 …など

婚姻届時に  
パンフ配布を

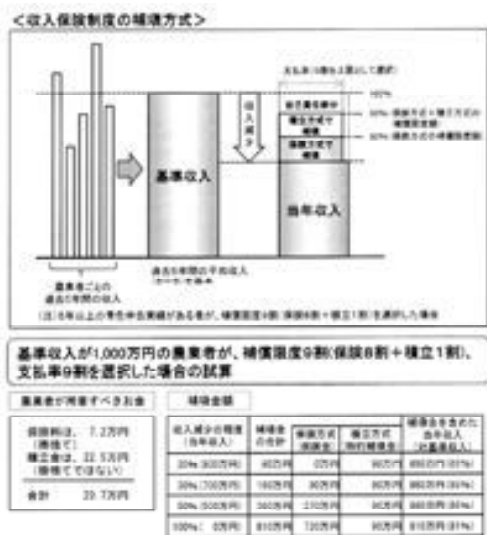
質問 国の予防接種法の改定により、風疹のワクチン接種が受けられないブランクの年齢が生じた。それがS4年〜S62年迄の生まれの人。免疫のない女性が妊娠初期に風疹にかかること、出生児にCRSと総称される障害を高い確率で起こすとされている。啓蒙活動はどの様に取り組んでいるか。  
健康福祉課長 H15年国の予防接種法改正により未接種者全員に通知し、希望者を対象に全額村負担で実施した。

質問 国の予防接種法の改定により、風疹のワクチン接種が受けられないブランクの年齢が生じた。それがS4年〜S62年迄の生まれの人。免疫のない女性が妊娠初期に風疹にかかること、出生児にCRSと総称される障害を高い確率で起こすとされている。啓蒙活動はどの様に取り組んでいるか。  
健康福祉課長 さまさまな理由から婚姻届時ではなく、風疹の流行しやすい春先に合わせ広報やホームページで知らせていきたい。

## だいちの監査結果は

答 交付金に頼らない事業展開を

質問 NPO法人だいちの監査結果は。  
産業建設課長 だいちと道の駅、それぞれの業務の棲み分けを指摘、今年中に方向を示したい。  
代表監査委員 全体の考え方として、自立した運営、交付金に頼らない事業展開、委託業務の見直しを主旨として指摘。委託業務については見直しを行って、将来方向を見据えた、有効な措置を講じてもらいたいと申し上げた。  
質問 年間2千万円余の村からの助成金で運営されている。直営などは収支のバランスが保たれていると聞く。その他多くの事業が、手数料収入では賄えないNPO法人という事。つまり税金を使って観光農業や交流事業をしているという事。多くの人に呼びかけ、希望する誰もが参加できる公平さを貫く事が原則と考えるが。  
産業建設課長 公平性は保たれていると認識。  
質問 今後のだいちの方向について理事長としての考えを。  
副村長 だいち発足の原点である農業振興の為の営農支援と観光を主体に。



収入保険制度の概要

質問 農業収入全体を補てんする「農業経営収入保険事業」が6月創設された。従来は自然災害のみであったが相場など、理由は何で  
も収入金額全体を保証する制度。PRと予算措置を。  
産業建設課長 掛け金部分については検討したい。PRもしたい。

## 農業経営収入保険について

現場の農業者の声を  
提案 ①農業振興に農業者不在ではいけません。現場の農業者から真に何が必要かを、時間をかけ、農業者をあてにして答えを出して  
いく事。②新規就農者支援センターの役割を持つてはどうか。実践農場を持って、ロープの縛り方からトラクターの運転など実習を通じて帰農のきっかけ作りを。



# 谷を埋めることは土木技術の過信だ

答 砂防ダムの技術を活かして

唐澤 健 議員

## 電算委託料が下がっていない

答 共同化の流れになる

質問 電算業務委託が平成27年度から(株)電算から(株)BSNアイネットに成った。24年度に比べ29年度はどのようになっているか。  
総務課長 24年度そののリース費用(5年ごとの更新時にかかる費用)含めた金額といのは2,920万円だ。現在、29年度予算は2,611万円だ。

共同化で  
増えている

質問 共同化においてもリース費用といのは当然発生してくる。リース費用を含めないと平成24年度決算では2276万円となり、共同化になって増えている。今後の見直しは。  
総務課長 国の流れは事務的経費の削減をす

## 森林への補助金 出すべきではない 答 村が委託したから出す

質問 生産森林組合育成費補助金が、どのような経緯・目的で出ているのか。  
産業建設課長 昭和47年に生産森林組合が設立された。設立後に事

るために共同化の流れというものは加速していく。今の共同化は、



壬生沢崩落の現場

32年に終了する。6年目以降の業者検討を始めている。

務を行政責任として村が実施していた。昭和52年に事務を豊丘村森林組合に引き継ぐ際の取り決めで、この育成費補助金を支出するようになった。

違法行為に税金を出してはならない

質問 不正な状況の生産森林組合に補助金を出せば、法人登記の公文書偽造・行使に村が支援することになる。村が設立時に係わったとしても、違法行為に税金を使用してはならない。  
産業建設課長 運営方法の違性を問うよりも、これまで長い歴史の中で、先人が築き地域を守ってきたこういった実態に鑑みる中では、この補助金支出というものは正当であると認識する。  
意見 生産森林組合の定款の中で、一口5千円の加入金を払わなければ組合員になれない。生産森林組合の組合員と区の区民になるという事は、全く別なもの。そこを全く混同してしまうところが、異常だ。





### 道の駅建設工事は順調か

**答** 予定通り進捗している

井原 康明 議員

**質問** 12月に入り「道の駅」建設も進み全体像が少しずつ見える様になり、住民の方や外部から注目されている。工事の完成時期と開設時期は何時か。

**産業建設課長** 工事は順調で当初からの予定である来年の2月下旬を目指し4月下旬には開設が出来そうだ。

**質問** 備品の準備や保健所の検査が事前に必要であり、これ等の準備と施設を「株式会社豊かな丘」へ引き渡す状況はどの様か。

**産業建設課長** 2月に建物の中間検査を必要とし、その後3月中には保健所の検査も計画している。備品の準備や消防署などの検査も3月中には終えて、指定管理の議決がされた後の4月1日を予定している。



工事が順調に進む当村の道の駅

### スタッフの訓練や教育は

**答** 重要な事で、しっかり準備する

**質問** 完成後に即オープンではなく、引き渡し後に備品の点検や様々な準備及び訓練が必要である。開業を迎えるにあたり生産者等

**質問** 完成後に即オープンではなく、引き渡し後に備品の点検や様々な準備及び訓練が必要である。開業を迎えるにあたり生産者等



(議員視察) 京都府南山城村の道の駅 (11/30)

昼間の部と夜の部で行っている。研修は様々な内容であり、研修などは今後も継続し3月には現場での研修会も考えている。備品については点検された物を設置するが、当然開設前には落ちの無いよう確認する。

**質問** お客様を相手にする事業であり、特に挨拶・対応態度・案内などに関して生産者及び職員への教育準備はどの様か。

**産業建設課長** 大変重要な事と考えている。接客については生産者も同様で、特に社員スタッフは、社員が大方揃う4月から総合的に訓練するよう考えている。

**質問** 開設にあたり、地元の方や関係者等の内覧会やイベント計画、特に中学生などの参加計画はあるか。

**産業建設課長** 内覧会的な事は考えている。またイベントには子ども達の参加も出来る様を考えて行きたい。



### 新年度予算編成の考えは

**答** ハード、ソフト面のやり残した事を主に対応

片桐 義憲 議員

**質問** 迎える平成30年は、第5次総合振興計画の前期5年が経過、その総括を基に、今後の5年間の計画が示される年である。又、年明け早々には新年度予算編成作業に入る。ここ数年間は、大型ハード事業が目白押しであった。この様な中で、各地域、団体から

の要望については、予算面からして同時進行は困難として、一時棚上げとしてきた経過があった。

この5年間を振り返ると共に、新年度に於ける予算編成についての考えを伺う。

**村長** ゆめあるて、小規模特養、学校給食センター、戸建て賃貸住宅や宅地造成等、特に議会の、熱い思いがあったの支援をいただき、粛々と進める事が出来た5年間であった。

特にふるさと納税にあっては、自治体によっては懐疑心を持ちづらいところもあつたが、当村では、職員の取り組みのスタートダッシュが良く、有



移設が待たれる林原運動公園トイレ

### 林原運動公園一帯の整備計画は

**答** 地域の要望であり早急に取りかかりたい

**質問** 林原運動公園一帯の整備計画を、地元や関係者と早急に協議を進め、30年度に必要な予算措置を講ずるべきと考えるが、見解は。

**村長** 地区から長年に

り難い結果が生まれている。又、返礼品の一つ、桃においては市場流通より高値である為、生産者メリットも多く、桃農家のモチベーションを上げているとの話しを聞いている。松茸の不作により返礼を来年度に繰り越す事態となつているが、新規メニューの追加等でラインナップの充実を図っていく。

道の駅については、タイミング良く国の地方創生施策を受け7割

余の補助が受けられ順調に建設が進められている。今後の運営が重要であり、培ってきた役員職員の前向きな姿勢と担当者の全力傾注を願う。

各部署で「村民の皆様のために尽くす」という役場のスタンスを強調してきた。職員の協力で様々なハード、ソフト事業が非常に良い方向に動いてきた。やり残した事はあるので、今後対応を図る。





## 道路作業、山間地区は負担重い

答 地元の意見を聞いて対応する

松下 亨 議員

質問 日常生活に欠かせない道路の維持管理は、以前から地元のお願いでいる。しかし山間地区においては高年齢化や人口減少でその負担が年々増している。特に、山間地区では深刻な問題となっている。また、自分の調査では、1世帯当たりの管理延長が堀越区・壬生沢区においては472mで村内平均138mの3・4倍となっている。また、高齢化率では壬生沢区が46%、堀越区が37%でともに村内平均の31%を大きく上回り、道づくり作業の困難さが伺われる。そこで、これらの実態についてどのように認識し、負担軽減策は考えているか。

村長 高齢化や世帯数の減少で非常に苦勞していることはよく承知している。今後については地元の皆さんのご意見を聞いて対応したい。産業建設課長 出役回数も時間も長いことは感じている。冬の除雪作業も大変に苦勞している。負担軽減策については地元交付金だけで解決できないので、何らかの対応も必要になると思っている。提案 喬木村では、幹線道路のうち集落間については16カ所をシルバリー材に委託している。当村においても幹線道路の一部分を直接業者委託するなどの抜本的な措置を講じられたい。今後、地域の区や山間地区協議会から要望が出されたい。当協議会からも政策提言等を提出する動きがあることを申し添える。

質問 農業に関する未来の設計図とされ取組んできた「人・農地プラン」の検討の経過と成果等について質問する。産業建設課長 当村では平成24年度から規模が大きい果樹園地から取り組んでいる。成果としては130名の担い手が登録されている。また、県営中山間地整備事業の事業化につながり、長沢や三次原団地等において農地中間管理機構への取組



有効活用が期待される元梨園

質問 農業に関する未来の設計図とされ取組んできた「人・農地プラン」の検討の経過と成果等について質問する。産業建設課長 当村では平成24年度から規模が大きい果樹園地から取り組んでいる。成果としては130名の担い手が登録されている。また、県営中山間地整備事業の事業化につながり、長沢や三次原団地等において農地中間管理機構への取組



## 確認書の内容に対する監視と指導は

答 即座に対応できる体制をとっている

酒井 浩文 議員

質問 伊那山地トンネル(坂島工区)の工事に先がけ、リニア中央新幹線建設に伴う豊丘村内における道路改良工事及び工事用車両等に関する確認書が5月31日に締結され、6月21日に着工した。今後運用する過程で様々な問題や課題が生ずることが予想される。現に着工後、工事内容が変更されたり、ルールが守られていないといった事例も発生している。確認書の内容をきちんとルール付けして、監視・指導をすることが村民の安全安心を守るために重要となる。確認書の内容順守の体制をどう構築するか。

総務課長 現在坂島工区に係属した道路改良工事が進められている。現場の監視体制は、工事関係車両の通行ルートとなる地元から、確認書の内容が守られていない場合は連絡をい



道路改良が進む「林道大島蛇川線」

ただき対応している。村も随時担当者が現地確認を行い、施工状況や交通安全対策等について確認している。確認書と異なることがあれば即座に対応する体制をとっている。質問 確認書の内容が勝手に変更されることがないよう、きちんとした手順が必要である。対応の手順は。総務課長 道路改良工事の内容は、地元との協議で変更されることはある。住民の意見を聞く中で、業者が判断して業者が施工する場合もあるが、変更点については、まず地元と業者と村が一体となって協議し、確認して実施するというのが基本的な考えである。住民から直接業者に対して要望する場合もあるが、必ず地元を交えて方向性を聞き、村を交えた再協議を最後までしていくのがスタンスであ

## 農地保全はどうするか 新規就農者など 様々な施策とる

質問 農業に関する未来の設計図とされ取組んできた「人・農地プラン」の検討の経過と成果等について質問する。産業建設課長 当村では平成24年度から規模が大きい果樹園地から取り組んでいる。成果としては130名の担い手が登録されている。また、県営中山間地整備事業の事業化につながり、長沢や三次原団地等において農地中間管理機構への取組

質問 農業に関する未来の設計図とされ取組んできた「人・農地プラン」の検討の経過と成果等について質問する。産業建設課長 当村では平成24年度から規模が大きい果樹園地から取り組んでいる。成果としては130名の担い手が登録されている。また、県営中山間地整備事業の事業化につながり、長沢や三次原団地等において農地中間管理機構への取組



有効活用が期待される元梨園

質問 農業に関する未来の設計図とされ取組んできた「人・農地プラン」の検討の経過と成果等について質問する。産業建設課長 当村では平成24年度から規模が大きい果樹園地から取り組んでいる。成果としては130名の担い手が登録されている。また、県営中山間地整備事業の事業化につながり、長沢や三次原団地等において農地中間管理機構への取組





## 同じ水道料金で味の違いは不公平

**答** 活水器の検討や現場管理で対応

片桐 忠彦 議員

**質問** 水道水の、おいしい水項目水質検査の結果、おいしい水水質要件の数値内に入っているとのこと。しかし語る会や満足度調査において「おいしくない」との意見がある。同じ水道料金を頂いている以上、差が出てはいけない。今後の対応は、環境課長 村の水は地下60mの深井戸の水で、蒸発残留物と硬度の値が高め、よって好き嫌いの出やすい水。また配水管の末端地域で、水が滞留しがちな所では鉄製資材からの錆の影響や、宅内の鉄配管の老朽化が影響して味が悪く感じられる事がある。今後より良い水を提供する為、活水器の使用を検討中。さらにおいしくないと感じる方が少なくなるよう現場管理や対策で公平性に努める。

**要望** 水道水がまずいと感じた方に、採水し



## 窓口対応にUDトークの導入を

**答** 各課でアプリの必要性を研究する

平澤 恒雄 議員



姿は見えるし、声も聞こえてしまう相談窓口

**質問** 耳の遠い高齢者等との窓口対応は、声を大きめにすることで相談者が気まずく感じたり、プライバシーが漏れる心配はないか。税務会計課長 個人情報に気をつける場合には、相談室などへ移動する。カウンターでの対応中に声が段々大きくなり、相談者が気まずく感じる事もあるかと思う。

**質問** 東京都練馬区では、コミュニケーション支援アプリUDトークを導入している。話した言葉が文字になり、聴き手に正確に伝わる。当村でも導入したらどうか。

**村長** 職員がしゃべった言葉を正確に伝えるのに有効。各課の窓口対応の中で、アプリの必要性を研究する。

ておいていただき、水質検査する対応必要。

**災害応援協定締結企業への支援必要**

**答** 今後も発注や業務支援等行う

**質問** 災害時の応援協定を多くの企業と締結しているが災害はいつ起こるかわからない。その時に協定企業の体力が落ちていたり、協定企業誘致が減ってしまったては意味がない。村として日頃できることは、こちらからの支援必要と考える。協定企業の広報も必要。

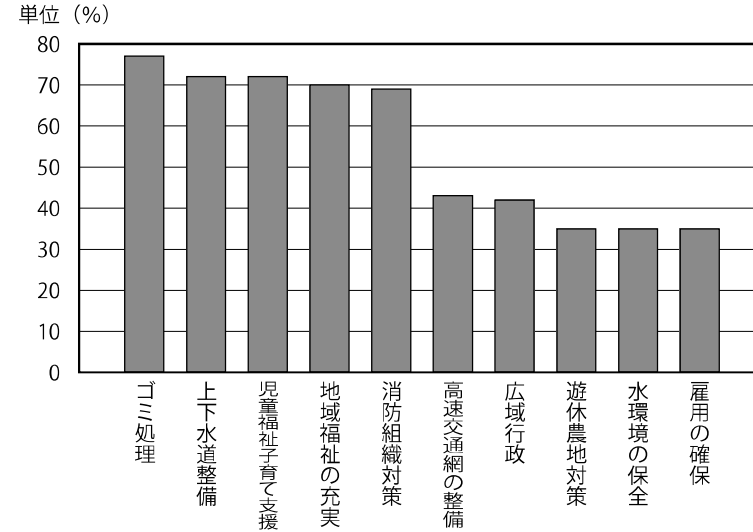
**後期基本計画策定で村長の考えは**

**答** 不満足の原因探り施策を展開

**質問** 村は、後期基本計画策定にあたり、村民満足度調査を行った。結果満足度の平均56.6%と聞く。今後の計画策定に当たっては、不満の多い部分をどう取り組むかが必要と考える。この調査結果を

**総務課長** 村としては、土木に関しては公共工事、その他の業種にあつては、業務委託や物品購入等で出来る限り発注に努めている。今後も関係業者への育成も含め発注や業務支援等していく。また住民周知についても広報等で取組んでいきたい。

村民満足度調査全34項目中上下ベスト5



この紐引くと鳴るんだって 火災警報器

**住宅用火災警報器の設置推進を**

**答** 高齢単身世帯の未設置対応を考える

**質問** 住宅用火災警報器の設置が義務化され、動作点検も必要とされている。村内の設置状況はどうか。

**総務課長** 村では調査していない。飯田広域消防の村内調査では、高齢者単身世帯の26%

**質問** 住宅用火災警報器の設置と動作点検は、消防団の声掛けだけでなく、支援策が必要ではないか。

**村長** 一般世帯には広報で周知する。未設置の高齢者単身世帯について対応を考える。

**質問** 住宅用火災警報器の設置と動作点検は、消防団の声掛けだけでなく、支援策が必要ではないか。

**村長** 一般世帯には広報で周知する。未設置の高齢者単身世帯について対応を考える。

**健康を守る歯科検診の導入を**

**答** 来年度からの実施を検討する。

**質問** 歯の健康は、身体に影響するとされている。どのような指摘がされているのか。

**健康福祉課長** 歯周病菌が血管に付着すると、脳梗塞や心筋梗塞の原因となり、心臓の弁や膜に感染すれば心内膜炎を引き起こす。歯周病から発生する物質はインスリンの調節機能を妨げ、糖尿病を悪化させるとされている。

**質問** 歯周病は痛みが無く知らぬ間に進行し大切な歯を失ったり、重篤な病気の原因となる。

**総務課長** 村としては、土木に関しては公共工事、その他の業種にあつては、業務委託や物品購入等で出来る限り発注に努めている。今後も関係業者への育成も含め発注や業務支援等していく。また住民周知についても広報等で取組んでいきたい。

**質問** 歯の健康は、身体に影響するとされている。どのような指摘がされているのか。

**健康福祉課長** 歯周病菌が血管に付着すると、脳梗塞や心筋梗塞の原因となり、心臓の弁や膜に感染すれば心内膜炎を引き起こす。歯周病から発生する物質はインスリンの調節機能を妨げ、糖尿病を悪化させるとされている。

**質問** 歯周病は痛みが無く知らぬ間に進行し大切な歯を失ったり、重篤な病気の原因となる。

**総務課長** 村としては、土木に関しては公共工事、その他の業種にあつては、業務委託や物品購入等で出来る限り発注に努めている。今後も関係業者への育成も含め発注や業務支援等していく。また住民周知についても広報等で取組んでいきたい。



# 親育ての取り組みを

答 臨床心理士を中心に研修したい

竹村 直子 議員

質問 子育ては、イライラするが、子供の行動心理や自分の怒りのコントロールを学べば、冷静な対処と素直な子供への愛情が可能。勉強会を開いて、**教育長** 現在は、乳幼児健診の際に相談に乗り、アドバイス側の研修も実施。さらに研究する。

質問 スキンシップや言葉などお互いの愛情を深める行動を愛着というが、これが不足すると愛着障害となる。先日「後天性発達障害の理解・環境によって起った後天性発達障害」という、愛着障害研究の第一人者であるヘネシー澄子先生の研修



2月4日説明会の案内

質問 子育ては、イライラするが、子供の行動心理や自分の怒りのコントロールを学べば、冷静な対処と素直な子供への愛情が可能。勉強会を開いて、**教育長** 現在は、乳幼児健診の際に相談に乗り、アドバイス側の研修も実施。さらに研究する。

質問 子育ては、イライラするが、子供の行動心理や自分の怒りのコントロールを学べば、冷静な対処と素直な子供への愛情が可能。勉強会を開いて、**教育長** 現在は、乳幼児健診の際に相談に乗り、アドバイス側の研修も実施。さらに研究する。

質問 子育ては、イライラするが、子供の行動心理や自分の怒りのコントロールを学べば、冷静な対処と素直な子供への愛情が可能。勉強会を開いて、**教育長** 現在は、乳幼児健診の際に相談に乗り、アドバイス側の研修も実施。さらに研究する。

里親になりませんか？

子どもの成長には、家庭で暮らす時間や経験がとて大きな役割を担っています。ところが今、さまざまな事情で自分の家庭と暮らせない子どもたちがいます。彼らと自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解で、その成長をサポートする人が「里親」です。子どもたちの健全な成長のため、そして明るい未来のために、あなたにも出来ることがあるかもしれません。

里親数等の推移 (福祉行政報告例 各年度末現在)

	昭和30年	40年	50年	60年	平成24年	25年	26年	27年	28年
登録里親数	16,200	18,230	10,230	8,659	9,392	9,441	9,949	10,679	11,405
委託児童数	8,283	6,180	3,225	2,627	3,457	3,560	3,644	3,817	4,038
委託児童数	9,111	6,909	3,851	3,322	4,578	4,636	4,731	4,973	5,190

(注) 平成24年度以降委託児童数の( )はファミリーホームを含む。

年齢別委託児童数 (福祉行政報告例 平成28年度末現在)

	0歳	1~6歳	7~12歳	13~15歳	16歳以上	計
	192	1,431	1,499	964	1,100	5,190
	(207)	(1,693)	(1,912)	(1,285)	(1,419)	(6,546)

(注) ( )はファミリーホームを含む。

里親の状況



# 商店リニューアル助成制度の創設を

答 住宅リフォームと組み合わせを考える

唐澤 啓六 議員

質問 大型店の進出によって地元商店の経営は厳しく、廃業も続いている。経営安定の原点である顧客確保のためには、店舗の改修や器材の更新等多額の投資が必要であるが、厳しい経営環境の中では慎重にならざるを得ない。こうした中で各地で公的支援の一環として「商店リニューアル助成制度」のとりくみが広がっており、多くは補助率1/2、上限額が100万円程度の内容となっている。定着しつつある「住宅リ

フォーム制度」を今後も継続すると共に商店や飲食店の経営を支援するための新しいとりくみをすべきと考えるが。  
**村長** 住宅リフォームと商店リニューアルを組み合わせる中で、新しい仕組みを考えていきたい。大型店にはない一寸手を加えたサージャス、将来に向けて可能性のある商売に村として応援ができる体制を整えられればと来年度予算に向けて動き出していきたい。

## 学校給食の無償化を

答 国の動向等見極め検討する

質問 学校給食は「教育」の一環であり義務教育の中で重要な役割を果たしているが、給食費の負担は低所得世帯にとって大変なものである。こうした中、

飯伊地方では半数の町村で無償化や一定の補助を行っている。  
当村でも将来の無償化に向け、来年度から一定の助成措置を始めるよう検討すべきと考

## 介護保険料引き下げを

答 できる限り引き下げたい

質問 当村の現行第6期保険料は県下第2位と高い。次期保険料は介護保険特別会計の決算状況からみて大幅な引き下げが可能と考えるがどうか。  
又、28年度より開始した総合事業は事業単価が安く実施事業所の経営は厳しくなっている。現行介護報酬単価と同程度に引き上げることが必要と考えるが。

健康福祉課長 第7期介護保険料は現在試算中であり、今後開催する策定委員会で検討しその後公表する。

総合事業の事業単価は、現行の70%から80%に引き上げるよう策定委へ提案していく。  
**村長** 保険料についてはまだ委員会に示していないので、今いくらか、ということはないが、できる限りの減額ができたかと思っている。

## 県議選挙区見直しの見解は

答 飯田下伊那合区の見解を生かしていく

質問 平成31年春に予定されている次期県議選の選挙区見直しについて、県会は飯田市と下伊那郡を合区した上で定数を1減とした。

これはリニア中央新幹線の開業、三遠南信道の開通後の地域の発展に向けて同じ地域の仲間として考えていくには、合区も良い方向と考える。



毎日を健康で過ごしたいね



# 株式会社豊かな丘 代表取締役菅沼副村長

村の駅とよおか(仮称)特別委員会報告 委員長 片桐 忠彦

株式会社豊かな丘の役員が次の通り発表された。代表取締役菅沼康臣副村長・取締役菅沼榮美子氏・高木信康氏の2名、監査役に光沢金良氏・滝川永人氏の2名、さらに実際に道の駅を運営していくための部門と人的体制の案も示された。

各部門の責任者は、販売部門(直売所)には、羽生茂信氏・料飲部(レストラン、惣菜弁当含む)には濱口高行氏(地域おこし協力隊として2月着任予定)・菓子部(菓子、パン等テイクアウト)には甲斐康二氏(地域おこし協力隊として昨年6月着任)・加工部の責任者は検討中、また施

## 「道」の駅」登録される

村では、国土交通省に対し「道の駅」の登録申請を行っていた。その結果11月17日に第48回目の登録発表が行われ、全国で17箇所が指定された。その中の一つに道の駅南信州とよおかマルシェも入り、全国1134箇所の中

## 「道の駅」登録される

第4回定例会に合わせた全員協議会に於いて、村から「道の駅」が国土交通省の道の駅に正式に登録された件、また、株式会社「豊かな丘」の役員と組織体制の考え方等の説明があり、議論を交わした。また建設中の現場状況の視察も行った。

## 「道の駅」登録される

設管理・経理等を担う総務部の責任者は、役場からの出向も含めこちらも検討中との事であった。

また12月15日には、役場において、飯田国道事務所長より認定証書の授与があった。道の駅に登録されると、地図やカーナビにも掲載され、宣伝効果も期待される。

## 建物建設状況視察する

12月7日の午後、村の駅特別委員会では建設中の道の駅の工事状況を視察した。建物の周りの足場はほぼ外され、外観や施設の大きさを感ずることが出来た。ことに屋根付き広場や直売所の面積は図面で見るとより広く感じた。工事は順調とのこと。

視察での意見として、屋根付き広場思ったより広い、色々活用出来る。直売所広い、出荷量確保大変そ



屋根付き広場から北案内所・レストラン望む

# 進む道路改良工事 確認書の順守を

リニア特別委員会委員長 酒井 浩文

12月12日の第8回リニア特別委員会では、各社事業の工事進捗状況の報告と質疑、議事と村づくりを語る会で行われた質問事項の審査を行った。

## 確認書変更についてルール化を

JRの坂島工区関係は、2か月半の入山規制期間が終了し、林道大島虹川線の工事用道路改修工事が再開した。休止期間中には村道改良工事・中央線の歩道改良工事が進められた。この中で、村道長沢線の安全対策工事において、確認書に記載した内容が地元協議により変更となった箇所がある点について報告があった。具体的には、冬期の歩道の除雪対策について、安全な歩道が確保できたことで、ポール設置をしない安全対策を施すというもので、地元・業者との協議により変更が村に報告されたもの。この事例について委員会

## JR変電施設遅れる

JR大柏変電施設工事における来年のリング畑の耕作について、当初の説明と異なる電話説明があったとの住民からの苦情について、来年のリングづくりは個々への電話ではなく、耕作者を集めての説明会等を行い、耕作者が進捗状況や工事の計画を共有し、足並みが揃うよう要請すべきといった意見も出された。

## 中電変電所の状況

中電の変電所工事関係は、工事用道路改良工事に向けた、田村・河野・佐原・堀越4地区において説明会が行われ、現地確認と改良内容の要望の取りまとめが行われ、測量が進められているとの報告を受けた。

## 今後について

来年以降さらに進捗する各工事に對し、リニア対策委員会の情報が各地域や団体にフィードバックされ、住民が工事の情報を共有できる体制が今後重要であるといった意見も出され、議会特別委員会の役割も含めた提案も出された。その後行われた語る会でも出された質問・意見に對



山梨県リニア残土処分場 現場状況視察



# 12項目の政策提言を実施 ● 請願 受動喫煙防止法は趣旨採択

## 社会文教委員会報告

委員長 松下 亨

**請願提出者** 一般社団法人日本禁煙友愛会長  
**紹介議員** 酒井浩文議員

**内容** 受動喫煙防止法が次期国会で成立するよう国へ意見書の提出を求める

**審査結果 趣旨採択**

**審査中の意見等**

○他人が吸った煙がもとで年間に1万5千人の命がなくなる。との調査結果がある。

○日本の受動喫煙に関する規制は国際的にも遅れているので、国の法律で厳しい内容にすることが必要だ。

○請願では対象となる範囲が飲食関係と狭い。また、原則禁煙になっっているため効

**趣旨採択**

果が半減する。

○受動喫煙の規制は現在の健康増進法で定めているが努力義務規定であり効果が無い。よって、この法律をもっと厳しい内容に修正したほうがよい。

**その他** 本件については、この審査結果が本会議で議決された後に、国に対して健康増進法の改正で受動喫煙防止対策の強化を求める意見書を提出



村民の思いを村へ提言する (12/19)

### 受動喫煙防止法の請願は健康増進法の規制強化を決議 趣旨採択

昨年12月8日、付託された請願1件について審査したので、概要を報告します。

することを委員会として決議した。

その後の対応 12月19日開催の本会議で、受動喫煙防止対策の強化をするため罰則付規制を図る健康増進法を早急に改正することを求める意見書を可決し、内閣総理大臣他に提出した。

(趣旨採択とは 請願理

当委員会では、本年度も所管する次の団体との意見交換会を実施しました。

- ・宅老所きずな
- ・宅老所どんつく
- ・介護老人保健施設はやしの杜
- ・村内3小中学校校長
- ・高齢者クラブ
- ・下伊那厚生病院
- ・保育所保護者会と小中学校PTAからは意見要望をいたした。

政策提言は、これら意見交換会で寄せられた意見要望と、議会と語る会での要望事項及び委員会独自の事項をまとめ、全議員で内容を確認して、12月19日に村長へ提出した。

①介護保険関係では、

村内の介護事業所からの要望事項として日常生活支援総合事業の報酬単価の引き上げ他2項目、認知症の捜索訓練1項目

②教育関係では、小中学校の暑さ対策としてエアコンの設置他2項目

③スポーツ施設関係では、林原テニスコートの駐車場整備他1項目

④子育て支援関係では、子育て支援センターの開業日に休日の追加を求めるもの

⑤中学校周辺整備では、校庭東斜面の本格整備を求めるもの

⑥大人の引きこもり対策として、実態調査の実施を求めるもの

# 農業委員会の新たな制度始まる 村長が委員を選任し議会の同意を得る

## 総務産建委員会報告

委員長 平澤 恒雄



下水処理場「長期契約でいくら安くなる？」

### 常勤特別職と議員の期末手当の引き上げを認める

議案名 常勤特別職の給与及び旅費に関する

条例の一部を改正する条例の制定について他1件

**概要** 常勤特別職(村長、副村長、教育長)及び議員の期末手当支給月数を0.5月分引上げ、3.30ヶ月とするもの。

12月定例会で付託された5件の議案について、12月11日、7人の全委員で審査した。

審査結果 質疑、討論は無く、全会一致で可決(賛成6反対0)

### 一般職員の勤勉手当と給与月額引上げを認める

**概要** 一般職員の勤勉手当支給額を0.1月分引上げ1.8ヶ月とし、給与月額を平均0.15%引上げるもの。

**審査結果** 全会一致で可決(賛成6反対0)

### 質疑

嘱託職員の給与はどこで決めるのかとの質問に、予算を組む時に一般職員の給与を見ながら決めるとの回答があった。

討論は無し。

### 長期継続契約の締結を認める

**概要** 事務機器、車両等の賃貸借及び保守や、施設の維持管理などについて長期継続契約の締結を可能とするもの。

**審査結果** 全会一致で可決(賛成6反対0)

### 質疑

経費節減の具体例の質問に、下水道設備の維持管理業務との回答があった。

討論は無し。

### 新たな農業委員会の定数を認める

**議案名** 豊丘村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定

### 質疑

定数の根拠の質問に、村内農地面積670haから農地利用最適化推進委員は7人(100haで1人)とし、現在の定数19人から7人を除いた12人を農業委員とするとの回答があった。

また、議会に同意を求める委員の選任について、議会が係わることは出来ないとの意見に、十分理解出来るとの執行部発言があった。

討論は無し。





# みんぱのページ

豊丘議会だより  
第81号 12月号例会  
平成30年1月20日

発行／長野県豊丘村議会  
編集／広報広聴委員会広報部  
印刷／龍共印刷(株)

豊丘村議会

検索

T399-3295 長野県下伊那郡豊丘村大字神稲3120番地  
TEL.0265-35-9063 FAX.0265-35-8355  
Eメールアドレス gikai@vill.nagano-toyooka.lg.jp



写真は佐原大宮神社前からの風景

## シリーズ 私がんばっています

### 高齢者の笑顔で健康のお手伝い



稲葉 勇さん  
(63歳)  
(伴野原)

2017年4月豊丘村社会福祉協議会を退職して、「劇団ひとりツラ」(団員2名)を立ち上げ、豊丘村社会福祉協議会のボランティアの演芸グループとして登録し、依頼のあった地区やグループ・施設等に出向き、得意の唄や話術で高齢者を楽しませている。活動は村内各区の敬老会・ミニデイ・デイサービス施設などで披露、昨年は年間46回の公演をこなし、精力的に活動している。劇団を立ち上げるきっかけは、5年前にデイサービスの施設長の時に、利用者になり元気になってもらおうと皆の前で唄うこと

服を変えて披露したところ、好評だったことから始まったとのこと。今では新団員も加入し、レパートリーも多く、衣装の調達が大変とのこと。昨年12月行った「介護施設はつらつ」の参加者は口々に、「涙が出るほど笑えて楽しかった、また見せてください」と言っておられたとのこと。団長の稲葉さんは、「見ていただいたことで、皆さんが笑顔で、健康に過ごしていただければ」と語った。また、是非声を掛けて下さいとのことでした。村内の皆さんを、笑顔で元気にする活動を期待したい。

### 編集後記

▼平成30年4月には道の駅南信州とよおかマルシェが開業の予定である。夢と希望とちよっぴり不安を乗せて進んでいる。

昨年秋「議会とむらづくりを語る会」を開催し多くの意見を頂いた。議員としては、いつも目線はしっかり村民に。小さな声にも耳を傾け行政に取り組み思いを新たにしてほしい。本年もよろしく御願い致します。  
(川野孝子)

発行責任者	議長 下平 豊久
広報部会	
部長	片桐 忠彦
副部長	滝川 利秋
部員	竹村 直子
部員	唐澤 健
部員	井原 康明
部員	川野 孝子